

銚子の魅力を  
発信するちょ!



# のI♡銚子

## 第73回 みんなで食べると美味しいね こども食堂紀銚 さんの巻

美味しい&楽しい居場所を作る皆さんに話を聞いたちょ!

ようこそ、銚子のこども食堂へ

「誰が来てでもいいよ!」

銚子に移住して3年。中塚代表は縁  
があつて知り合った仲間たちと昨年4  
月に「こども食堂」を始めた。当時は  
セレクト市場の店舗で、学校帰りの子

どもの居場所作りを目的にスタート。  
昨年11月、千葉科学大学レストラン施  
設の運営の委託を受け、敷地内に「マ  
リーナ紀銚」を統合し、移転してから  
は徐々に方向を修正している。  
「学校帰りだと行きづらい立地でも、

多人数を呼び込めるキャパシティがあ  
る。こども食堂紀銚は、愛情と栄養た  
っぷりの美味しい食事を囲みながら、  
誰もが分け隔てなく、楽しく過ごせる  
場所を目指している。地域全体で子育  
てを応援できる環境を大切にしていき  
たい」  
農家さんによる味噌づくりなど、人  
気の体験コーナーを同時開催。毎月、  
世代を超えて交流できるイベントを展  
開している。  
「子どもが気軽に参加する。手を離  
れた大人はリラックスして子育て世代  
と交流できる。お年寄りも子どもがい

る雰囲気を楽しむ。誰が来て心があ  
らぐ居場所づくりを目指している」  
新しい居場所  
「歓迎、子どもに喜んでもらいたい」  
露店やマルシェ、やりたい企画は尽  
きないが、基本的には参加者の提案を  
優先している。  
「最近だと、サックスを披露したい  
人からSNSで相談を受けた。企画実  
現に向けて調整したい」  
問口を広く受け入れるから、交流の  
輪がどんどん広がる。  
子育てや不登校児童を支援する相談

室も開催し、専門の資格を持った仲間  
が子育て世代をサポートする。  
「子育ての支援や集える場の提供、  
数ある目標の中でも、やっぱり一番は  
子どもたちへの美味しい食事の提供。  
食べているときの子どもたちの笑顔が  
最高のご褒美」  
課題だった集客力も今は参加者が増  
え、スタッフ不足が新たな課題に。嬉  
しい悲鳴をあげながら交流の輪は広が  
っていく。  
銚子産の美味しい食材は  
みんなと食べたいちょ!



📍マリーナ紀銚…普段は大学生用の食堂として営業中(市民も利用可)

▲こども食堂紀銚代表の中塚総紀さん(ちょーぴー右)と従業員、そして仲間たち  
楽しむ天才揃い。世代を超えた居場所作りを目指して奮闘中

### マリーナ紀銚

潮見町15-8 千葉科学大学c棟

☎(21) 7088 10時~15時

日曜日定休



### こども食堂って何だろう?

子どもたちに、わずかな参加費で食事を提供する取組。保護者が仕事や家事に  
追われ、十分な栄養の食事をとれないことや孤食状態の対策として、ボランティア  
で運営されることが多い。



▲七夕のイベント。子どもも大人も、誰でも四季折々を楽しめる行事が人気

次回のこども食堂 食事代 子ども100円 大人500円

5月5日(金・祝)こどもの日 11時30分~14時

メニューはミートソース。大きな鯉のぼり作り開催!



広報ちようし  
令和5年5月号第1256号 令和5年5月1日発行  
発行/銚子市 編集/秘書広報課

〒288-8601 銚子市若宮町1-1  
☎0479(24) 8181(代表)  
http://www.city.choshi.chiba.jp/

広報ちようしは、読みやすく分かりやすいデザイン  
【UD(ユニバーサルデザイン)】を使用しています。



人のうごき 令和5年4月1日現在 人口 55,823人(-234人) うち外国人住民人口 2,467人  
男 27,227人(-76人) 女 28,596人(-158人) 世帯 26,751世帯(-11世帯) ※カッコは前月比  
令和5年3月中の人口動態 出生 9人 死亡 92人 転入など 221人 転出など 372人